



嬰鳴同窓会報

募金活動を開始して

会長 相沢 栄



会員の皆様には全国各地でお元気で活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、母校創立九十周年の募金活動が今年に入って早々開始されました。級幹事の方を主軸とし、同窓会員一万八千人に趣意書が渡されることになっており、目標額三千万円が全員の結集によって、必ず届きますよう祈っているところ



嬰鳴同窓会員の皆様にご挨拶を申しあげる機会に恵まれましたことを光栄に存じます。

私は今春四月、山形県教育庁指導課長より本校第二十代校長に就任したものであります。

が、会員の皆様が嬰鳴鳴精神で堅く結ばれ、各界でご活躍なさっておられるとともに、母校の教育活動に何かとご支援を賜わっておりますことにつきまして、心から敬意を表し、深く感謝を申しあげさせていただきます。

ごあいさつ

学校長 横田 光正

地域で女子高として屈指の実績を示しており、一方、部活動においても音楽部等をはじめとして文化、運動各部とも、その活躍ぶりには目ざましいものがあります。これも同窓会の皆様が築いてこられた土台あってのことと、伝統の有難さを身にしみて感じます。

以来、今年で八十八周年を迎えたわけですが、この間、会員の皆様はじめ、関係各位の並々ならぬご尽力により、一貫して県内の女子生徒のあこがれの学校として隆昌の一途をたどって参りました。現在、大学への進学率は東北は申すに及ばず、北関東をも含む

編集発行所
990 山形市鉄砲町一丁目
15-64
山形県立山形西高等学校
嬰鳴同窓会
電話 41-3504
振替山形 5-995番

現在、再々のお知らせにもかかわらずまだ取りに来られない級もあれば、早々に御心おふれるご送金をしてくださる方もあって、悲喜こももでございます。

事務局は今、多忙を極めておりまた一方少しでも多くのご協力をと大口寄付のお願いに、連日走り廻っているところでございます。

私達同窓生は、母校ではくみ育てられ、こうして今日あることを思うとき、母校のますますの発展を祈らずにはおられないと思うのでございます。

今、創立九十周年を迎え、母校

昭和60年度

同窓会総会開催

60年度の同窓会総会は、10月27日、晴天の下、パレス平安で盛大に行なわれました。当番学年は、41年、42年卒の若輩の集りでした。皆様の協力も賜わり、無事務めることができました。

59年の秋、会長さんより、東京支部のように山形でも食形式での提案を基に、会員三千円の線を引き出し、評議員会、クラス幹事会より承認を得、5月の初めよりチケットを発売しました。8月末で予想を上まわり、9月にはストップする程の売れゆきでした。当日、恩師の先生方14名、喜寿

前会長 高橋政様ご逝去

昭和45年9月から昭和56年10月までの長い間、嬰鳴同窓会々長として、同窓会の発展のため骨身を惜まずご活躍下さいました高橋政様(大正14年高女卒)は、山形市立病院済生館で、病気のため入院治療しておりましたが、薬石効なく去る2月20日

本校の教育目標に、「嬰鳴の伝統のもとに培われた親睦友愛の精神を受けつぎ、学力・体力の向上、徳性の涵養、情操の深化に務め、有為な人材を育成する」とありますが、社会の本校卒業生に対する期待の大きさに思いをいたすとき、本校教育の今後の課題は、知的な面だけでなく、人間としての豊かな心を育てる教育、より価値の高い目標をめざして根気強く努力する、心身共に

昭和61年度 総会
～皆様おいで下さい～

とき 10月26日
ところ 東根温泉 花の湯ホテル
かいひ 3,000円

会員券ご希望の方はクラス幹事事務局へどうぞ。

この後、母校訪問と記念撮影で解散となりましたが、引続き、女師高女と分かれて各々同級会をなされたそうです。

会場であるパレス平安様、前年度の幹事さんそして数多くの方のご支援御好意のもと、大任を果しました事、係一同厚くお礼申し上げます。これを機に、同窓会のために協力して頑張ろうと反省会の際に話し合いました事、合わせてご報告申し上げます。

西高校歌斉唱後、お開きとなり出口で見送る係の手を、握って帰る人々の顔を見た時は、シーンと胸が熱くなりました。喜寿の方は

90周年記念事業 経過報告

- 昭和63年6月創立90周年を迎えるにあたり、58年1月に90周年記念事業準備委員会が発足し、59年9月22日には、後援会、同窓会、PTA三者からなる90周年記念事業実行委員会が結成されました。
- 同窓会からは、評議員、クラス幹事の方が委員となり事業の推進にあたることになりました。事業内容については、昨年の会報、趣意書等に詳細に書いてありますので省略します。同窓会の目標額三千万円については機会ある毎に会長よりお話がありました。61年度より具体的な募金活動に入りまして、その後の経過を報告し更に一層のご協力をお願いします。
- 1月22日 常任実行委員会 寄付方法、寄付お願いの文案 日程等の検討
- 2月24日 渉外部会(全体の)
- 4月13日 評議員会、幹事会 クラス幹事を通じて募金活動することに決定
- 4月16日 評議員会
- 4月13日 クラス幹事会 各学年毎、個人寄付のお願いを発送
- 5月31日 クラス幹事会
- 6月5日 常任実行委員会 大口寄付についての検討
- 6月23日 正副会長、後援会理事(古沢、小松理事)との打合せ会



喜寿の方々(総会後の記念撮影)

おめでとーございます

山形市民文化賞 佐藤しま 様 (昭和十年高女卒)

長年、茶道の振興に努力され、数多くの茶会を主催、市民レベルの普及に功績がありました。

国際ソロプチミストアメリカの婦人栄誉賞

三浦コト 様 (大正九年高女卒)

大場フサ 様 (昭和四年女師本科卒)

女性の地位向上に貢献され、果樹人連盟会長、県教委児童福祉審議委員などを務められた三浦様と山形市連合婦人会長や全国交通安全母の会副会長を歴任された大場様のお二人です。

国際アカデミー賞 徳永幾久 様 (昭和十二年高女卒)

山形県婦人問題研究会会長の徳永様は、「婦人の地位向上を文化の伝承」に大きな貢献をされたことで、名誉ある受賞です。

以上のような経過で現在に至っております。クラス幹事の絶大なご協力により、会員の皆様から送金されております。7月より正副会長、古沢・小松両理事が中心となり、大口寄付のお願いに各家庭を訪問しているところであります。各支部でも支部長を中心に事業の推進に活躍しているとの報告も受けています。現在授業のあい間をぬって事務の整理に毎日追われていますが、現在までの集金状況をお知らせし、今後のご協力をお願い致します。

寄付金額 (S61. 7. 15現在)

5月	1,410,000円
6月	3,846,000円
7月	3,006,336円
計	8,262,336円



支部総会だより

「皆んなで大合唱」東京支部

——学年時代に戻って——

去る六月十四日、例年のとおり東京プリンスホテルにて、昭和六十一年度嚶鳴同窓会東京支部総会が開かれた。新装の明るい会場に、これまで最高の百九十一名の参加を得て盛会であった。

横田現西高校校長を始め、なつかしい寺島、武田、木村の各先生、相沢同窓会長、鈴木事務局長の祝辞やスピーチの中、各テーブルでは久しぶりの再会に、山形弁と笑い声がひびいていた。

今年の総会の圧巻は嚶鳴女声合唱団二十一名のすばらしい歌声だった。輝やかな歴史と実力をそなえた合唱団は、生みの親、育ての親の阿部昌司先生の指揮で落ちついて知的な、そして暖かな大人の歌声をひびかせた。母校の合唱団の活躍は前々から耳にしていたが、東京では直接に聞ける機会も少なく、まして卒業生で作られた嚶鳴女声



四十四年西高卒業生 佐藤 記

昭和61年度総会の準備も整いました。—東根支部—

東根で本部の嚶鳴同窓会を昭和六十一年にやってくれるようにとの相沢会長さんより依頼の電話を受けて一寸とまどいました。これを機会にしっかりとした支部をつくらうと各地区

- ①名簿作成……人数(一一八名)
- ②規約づくり
- ③支部総会について

。月日(四月二十七日)。
。人数のまとめ
。本校への案内

天童支部総会の催し

十一月二十四日、天童支部総会が田中校長先生、熊本雅子先生、天童在住の渡辺小太郎先生、原田英治先生をお招きし、滝の湯で開かれました。喜寿を迎えた方の中で、中野てい様一人が元気で出席され、大正時代の女学校の様子をなつかしく話されました。

ホテル専務の山口隆子さんの詩吟で余興が始り、昔おばこの同窓生の舞踊や謡曲が次々に披露され校長先生もご自慢の候ではんらいの拍手をうけられました。終って広い温泉にひたり、又想い出に花が咲きました。

又天童支部のユニークな催しとして、入学発表を持って、三月二十六日今年度の両校卒業生と入学生を祝う会を催して喜ばれました。今年には舞鶴山の奥深く緑に囲まれた舞鶴文化会館で、卒業生の中から九名、入学生二六名は、地区幹事の心づくしの祝いの食にお招きしました。地区には同窓会長さんがおられますので、心こもったお祝いとお励ましをのべられました。一同ひざを交え、お祝いのお菓子と弁当を食べながら、自己紹介や母校の校歌を披露し、しばし年令の差を忘れ楽しい時を過ごしました。特に卒業生による西高の現況、西高校歌の指導は大変に喜ばれました。

寒河江・西村山支部総会

当地区ではそれぞれの市町で臨時会合を持って来たが、昭和五十七年に寒河江市で同窓会の県総会が開かれたのをきっかけに、寒河江西村山支部結成の機運が高まりその後名簿作成に入る事から、ようやく昭和六十一年十二月五日にその実現を見るに至ったのである。会場は寒河江プラザホテル、会員二九七名中八十八名の出席、来賓として相沢同窓会長様田中山形西高校長先生事務局長鈴木山口の両先生をお迎えする。当日は平日なのでお勤めの方は仲々出席出来なかつたが、懐しい顔又あの方も会員かと初対面とも思えぬ親近感を持ち、皆様何かしらある種の気品と誇りをお持ちの様に感じる。規約に従い支部長鈴木重氏副会長竹谷金山の両氏とし、総会は隔年



(菅野ちよ江記)

評議員改選のお知らせ

嚶鳴同窓会規約第二章第八条により、嚶鳴同窓会評議員(定員若干名)の改選を行ないます。立候補を希望する会員は、六十一年八月三十日まで同窓会事務局(山形西高校内)にお届け下さい。なお、候補者は総会で承認を受け、任期は六十年一度総会から六十四年度総会までの三年です。

たので毎年続けてやってゆきたいと思っております。



(二) 案内

加賀山和香さん独唱会

加賀山和香さん(昭45年西高卒)の独唱会が、世界的に有名な若手ピアニスト、ヘルムート・ドイチユ氏を迎えて、来る八月六日山形市民会館大ホールで開催されます。東京芸大からウィーン国立大学卒業のソプラノ歌手加賀山さんは九年前のウィーン留学を終え昨年東京で初の独唱会を開きました。この度は三回目の独唱会になります。皆さま、お誘い合わせの上、香り高いヨーロッパの音楽をお楽しみ下さい。

歌曲の76

昭和61年7月6日(日)PM6:00開演 PM6:30閉演
山形市民会館 大ホール
全席前席 一般 2,500円・学生 2,000円
主催 Music Room
後援 山形新聞 山形西高同窓会 オーストリア大使館 山形放送 山形県民会館 山形文化協会 山形市文化協会

おねがい

思い出の仲間と旧交を温めあえることは本当にうれしいものです。クラス会が賑やかにそして懐しく各地で開かれていることを伺っております。

今後の会報で「わがクラス会」のコーナーを設けることになりました。今回は「一九会」の紹介を皮切りにお願いしましたが、皆さま、ふるってご投稿下さいませ。うに、お待ちしております。

新幹事紹介

今春卒業学年の幹事です。よろしくお願ひします。 一組

鬼籍簿

- 昭30西高 後藤みえ子
 - 昭2女師本 小泉きぬ
 - 昭8高女 柏倉ゆえ
 - 昭26南高 松浦富久江
 - 昭32西高 田口良子
 - 昭3高女 川合富美
 - 昭6本科 土屋マサ
 - 昭27西高 角田則子
 - 昭5高女 白田トキ
 - 昭45高女 菱沼よしの
 - 昭55高女 田宮たみえ
 - 昭10高女 平吹ひで子
 - 昭30西高 佐藤千恵
 - 昭43高女 長沼ユノ
 - 昭7高女専 大野ヨシ
 - 昭9女師 佐藤タケセ
 - 昭4高女 佐藤きみの
 - 昭15女師本 草刈もとえ
 - 昭15高女 斎藤ちえ
 - 昭19高女 佐藤 植子
 - 昭11高女 仲島 文子
 - 昭10高女 丹羽 政
 - 昭14高女 高橋 政
 - 昭16女二 須貝 ヤエ
 - 昭7女師 湯村ふみえ
 - 昭9女師 船山 カツ
- (敬称略)
- 菅谷純一先生(昭46-59御在職)六十年12月急逝なさいました。英語を担当され、又美術部顧問として後輩の指導にご尽力下さいました。皆さまのご冥福を心よりお祈り申し上げます。
- 会員御逝去のお知らせがあれば弔電をお上げしております。葬儀に間に合いますよう事務局までお知らせ下さいませ。 電話 41-1350四
- 一組 猪股由貴子 半沢弘子
 - 二組 開沼真奈美 本郷明子
 - 三組 佐藤珠美 三浦佳子
 - 四組 白井由美 山口茂登
 - 五組 安藤千亜紀 桑山久爾子
 - 六組 菅井敬子 原田清子
 - 七組 伊藤祐子 桜井千秋

職員動向

昭和六十一年度は、田中吉也校長が退職なさいましたのを始め、次の方々の異動がありました。

退職 田中 吉也 (校長) 須藤 康一 (英語) 大内 よし (事務次長) 遠藤 静子 (司書)

転出 阿部 昌司 (音楽) 教育センター 松岡しげ子 (美術) 山形北高 栗原 浩右 (理科) 山辺高 大場 玲子 (国語) 榎岡高 平岡 健志 (体育) 山形東高 柏倉由加子 (家庭) 谷地高 野口千津子 (実習講師) 山形中央 深川カヲル (主事) 東南村山地方事務所

転入

横田 光正 (校長) 教育庁指導課 井上 昌平 (国語) 教育センター 深瀬比佐子 (体育) 天童高 滝口 正彦 (音楽) 大石田高 栗野 絃子 (英語) 宮内高 大滝 潤二 (理科) 山辺高 荒井 恵理 (家庭) 尾花沢高 後藤 潤子 (数学) 荒砥高 原田 篤子 (実習講師) 上山農高



前会長高橋政様(大正十四年高女二十三回卒)は今年二月おなくなりになりました。常日頃から極めて健康で、何時の集まりにも欠席なさる事無き方でした。五十九年頃健康を害し入院なされ、再度の手術にも拘らず強い精神力で其の克服に努め一時は快復なさってお元気になされましたが、六十一年初より病状悪化し再入院となり、医師であられるお子様の手厚い治療看護も空しく永眠なさりました事はほんとうに残念でなりません。会長就任前より評議員として、

60年度部活動成績

清石 道夫(事務次長) 県厚生課 奥山 邦子(主事) 山形東高 桜井 禎子(司書) 新庄工高 小玉 敏子(美術) 佐藤 亮子(スポーツ技術指導員)

昭和六十年度

体育関係部等対戦成績概要 (県高校総体) 団体二位 (東北高校総体) 団体四位

(テニス部) (県高校総体) ベスト16 (バスケット部) (県高校総体) 準優勝

(バドミントン部) (東北大会) 出場 齋藤晶子 (県高校総体) 団体三位 (全国高校選手権大会) 出場

(全国高校選手権大会) 出場 (ミニ団体) 団体二位 (国体) 団体戦出場 (県大会、団体予選) 個人二位 長嶋百合子 演技一位 白田姉妹

水泳部

(県高校総体) 総合二位 400Mリレー 二位 200M個人メドレー 二位

(東北総体) 100Mバタフライ 三位 長沢順子 400Mリレー 四位

(陸上部) (県高校総体) 400M 四位 本郷明子 走高跳三位 村川あゆみ

(音楽部) 昭和六十年度 文化部の活躍 (全日本合唱コンクール) 全国大会 高校の部 金賞

(美術部) (村山美術展) 会長賞 太田美輪 優秀賞 会田玲子 (県高校総合文化展) 優秀賞 太田美輪 (県高校美術展) 奨励賞 会田玲子

書道部

(県芸術祭) 優秀賞 小国志保 佐々木華奈子 深瀬直子 (全国書道展) 優秀団体賞

(科学部) (高校理科研究発表会) 優秀賞 (日本学生科学賞) 優秀賞

(演劇部) (県高校演劇発表会) 優秀奨励賞

(放送部) (NHK杯高校放送コンテスト) 朗読部門 齋藤弘美 番組製作部門 岡崎、山口

60年度校内合唱コンクール

優勝の栄冠は三年五組 同窓会杯は三年一組

六月二十五日、西高伝統の合唱コンクールが開催されました。二週間という短い練習期間の中で仕上げられたとは思えない高レベルのすばらしい合唱でした。三年生は難曲にもかかわらず、

高橋前会長さんを偲んで

前副会長 大築ヨシ

母校復興の幾多の苦難に日夜御骨折下さいました。母校創立七十周年の時から、仲野、谷口両前会長の跡を引受けられ、数々の業績を残されました。五十年には同窓会報の創刊号を発売、新校旗樹立の為に種々御尽力頂きました。又学徒動員戦死者の三十三回・三十七回忌の法要を、

全国高校生音楽賞で最優秀賞

シンガーソングライターを目指す高校生の登竜門になっている第十三回全国高校生音楽賞の作曲部門で、西高三年(昭和六十一年三月卒業)の児玉志津子さんの作品「せつなさをとめたい」が、応募作品三千五百八十四点の中の頂点に立つ最優秀賞の栄誉に輝きました。

恩師を訪ねて

母校の近くにお住まいの長谷川清子先生を訪ねて

承らく母校に勤められ、多くの方々が懐かしく思い出される先生を、今更にお会い出来た頃から変らず、と先生は、おたのみした翌々日、明日はどうかと電話下さいましたので、話題が豊富で場つなぎのうまい大風さんと一緒に同行して頂くことにしました。

若葉町の確か一回お訪ねしたところのあるお家ですが、こんなに近いところに住みながら、ごぶさたを重ねている自分が恥かしくなり、奥の部屋に案内され座りました。奥の部屋に案内され座りました。奥の部屋に案内され座りました。

先生は、下に色々な荷物が置いてあるのを戸を閉めておいたつもりだったそうで、振り返られ驚いて「あーら開いていたのね。母はよっぽど、あなたたちを会いたかったんだわ」と笑っておられました。

先生は、十八年から四十五年まで、27年間で退職され更に5年間で、



お茶を入れて下さる先生の手を



訪問記を結びたいと思います。(鈴木貞記)

先生は、十八年から四十五年まで、27年間で退職され更に5年間で、

昭和60年度経常費決算書

Table with 5 columns: 項目, 予算額, 決算額, 増減(Δ), 摘要. Rows include 入会費, 会費, 雑収入, 計.

Table with 7 columns: 項目, 予算額, 増減(Δ), 補正予算額, 決算額, 残高, 摘要. Rows include 総会費, 会議費, 後援費, 記念品費, 印刷発行費, 事務費, 通信費, 慶弔費, 交通費, 諸費, 子備費, 計.

III 差引残高 (総収入) (総支出) (差引残高) 1,168,952円 - 1,079,716円 = 89,236円

昭和60年度嬰鳴同窓会基本金決算書

Table with 2 columns: 収入, 支出. Rows include 前年度より繰越, 経常費, 总会残金, 記念品代として, 利子, 計. 支出 includes 90周年記念事業費として, 残高.

昭和61年度経常費予算案

Table with 5 columns: 項目, 前年度予算額, 予算額, 増減(Δ), 備考. Rows include 入会費, 会費, 雑収入, 計.

Table with 5 columns: 項目, 前年度予算額, 予算額, 増減(Δ), 備考. Rows include 総会費, 会議費, 後援費, 記念品費, 印刷発行費, 事務用品代, 通信費, 慶弔費, 交通費, 諸費, 母校へ, 子備費, 計.

昭和60年度会務報告

- 60. 4. 8 入学式 (会長、副会長出席)
12 校内理事会
16 総会当番幹事と校内理事打合せ
20 会計監査 (榎森、金谷両監事)
25 歓迎迎会 (木口事務局長ご退職) (杉本、野口、柏倉理事新任)
5. 16 評議員会
21 校内理事会
24 後援会、同窓会、PTA三会正副会長会
6. 1 東京支部総会 (学校長、会長、事務局長)
7. 3 校内理事会
5 正副会長と校内理事との打合せ
23 評議員会、クラス幹事会
8. 31 校内理事会
9. 19 創立90周年専門部委員会
27 常任実行委員会
10. 22 総会当番幹事と校内理事打合せ
27 60年度総会 於 パレス平安
出席者 480名 招待者 64名
11. 24 天童支部総会 於 滝の湯 (学校長、事務局長)
12. 5 寒河江、西村山地区支部総会 (学校長、会長、鈴木・山口理事)
61. 1. 10 校内理事会
22 創立90周年 常任実行委員会
24 創立90周年 渉外部会
2. 13 評議員会、クラス幹事会
24 前会長 高橋政様の葬儀
3. 7 同窓会入会式
卒業式

- 昭和60年度 維持会費納入者名簿
女師 S 2 (岡田美智代・S 3
小島泰子・S 4 (山口幸子・S
5 (原田イサ・阿部静枝・S 5 (
渡辺不二・S 6 (鈴木木てふ・S 6
(鈴木知子・S 7 (太田ヒサ・S
8 (鈴木よし・S 8 (三浦カネ・S
9 (岩井井蔵・S 9 (大塚ヨシ・S
10 (浅香玉乃・S 10 (高橋節子
S 11 (鬼海タカ・S 11 (鈴木さき
S 12 (三浦たみ・S 13 (荒井八重
子・S 13 (田中みさ子・S 14 (武
田いく・S 14 (柳野千代子・S 15
(佐藤チエ・S 15 (原田光・S 16
(永沼・高橋・S 17 (太田富美子
村井榮子・S 18 (五十嵐テル子・
S 18 (堀口麻子・S 18 (木村愛
高女 S 2 (後藤藤子・S
①③大場悦子・S 4 (榎森房
S 5 (白田とき・S 6 富樫とみ
S 6 大沼うめ・S 7 (朝倉カツ
S 9 (伊藤ふく・S 10 (佐藤
しま・S 11 富士田テル・S 12 佐山
安子・S 12 中村チエ・S 13 (鈴木
木操・S 14 (豊原しげ・S 15 (
②堤文子・S 16 (清野・佐藤・S
17 齊藤美代・S 17 樋口寿子・S
18 相馬弘子・S 18 高柳啓子・S 19
佐藤ミツ・S 19 齊藤昭子・S 20 加
藤富美子・S 20 遠藤静子・S 20 大
浪みね子・S 20 大築美恵子・S 20
高嶋光子・S 21 (加川芳子・S
22 卒阿部明子 (S 18 入学分)
S 23 須貝清子 (S 19 入学分)
南高 S 26 (細谷貞子・S 26 (
土屋幸子・S 26 (曾根田観子・S
26 (黒沢千枝子・S 27 (安達
明子・S 29 (大槻弘子・S 29 (平
田洋子・S 29 (吉田正子・S 29 (
小鹿恵美子・S 29 (武田君子・S
28 (北条津子
西高 S 30 (長瀬ヒサヨ・S
31 (松浦英子・S 31 (倉金宏子・
S 32 (江口常子・S 32 (堀米
弘子・S 33 (齋藤・名和・S 33 (
木嶋・大場・S 33 (井上・黒沢・
S 33 (佐藤・加藤・S 34 (丹野し
げ子・S 34 (深瀬よし子・S 35 (
④堤佳子・S 35 (長岡美子・S
36 (みろく会・S 36 (岡崎敏子・
S 36 (みろく会・S 37 (小松
つね子・S 37 (中村京子・海谷修
子・S 38 (鎌田きみ子・S 39
①⑤川崎礼子・S 40 (菅野
ふみ・S 41 (富塚有子・S 41 (清
水弘子・S 42 (伊藤・内山・S 42
②④鈴木登志子・S 42 (調所康
子・S 43 (小島由紀子・S 43 (小
座間正子・S 44 (鈴木加代子・S
44 (鎌上純子・S 44 (阿部潤子・S
45 (岩井井永・S 46 (青木智子
S 47 (森合昭子・S 48 滝山志津子
S 49 (河野知子・S 48 (大宮とき
子

事務局長だより
◎今年度の事務局スタッフ紹介
学校の庶務担当から、杉本隆先
生の事務局長は次の通りです。
鈴木雅子(事務局長・理科・電
話内線27番)
山口頼子(総務担当・理科・電
話内線28番)
栗野桂子(会報担当・英語・)
荒井恵利(会計担当・家庭)
後藤潤子(年会費担当・数学)
なお、年会費ご持参の際後藤が授
業中は、他の事務局員が担当いた
します。
◎クラス幹事の皆さま、最近の卒
業生の話によると、各クラスな

編集後記
今年夏は夏の訪れが遅いよ
うな気がします。会員の皆
さま、お元気ですか。
会報12号をお届けします。
編集の仕事がなかなか進ま
ず、発行日に間に合うかど
うか心配でした。大勢の会員の皆
さまに原稿執筆のご協力をいた
だき心から感謝申し上げます。
特に編集委員の鈴木・小松・鎌
田の御三方からは多大のご尽力を
いただきました。次号では、取材
活動などを通じてより充実した会
報をお届けしたいと思っております。
(栗野記)



どの集まりもあるとのこと。その
時の様子などもお知らせ下さい。